

首里城公園南殿・黄金御殿 企画展 平成 28 年度実施報告

1. 平成 28 年度 「首里城公園南殿・黄金御殿 企画展」の特徴

首里城公園南殿二階特別展示室及び黄金御殿特別展示室では、常時文化財を展示公開する様々な企画展示等を行い、首里城及び琉球王国時代の歴史文化の魅力発信に努めている。平成 28 年度の企画展の特徴を下記の実施概要を踏まえながら紹介したい。

各企画展の実施概要

展示会名	開催期間	会場
「琉球王国の美」(総合展示)	H28/4/29 (金) ~H29/4/27 (木)	南殿二階特別展示室
「琉球の花模様～工芸を彩った花々～」	H29/1/13 (金) ~2/23 (木)	南殿二階特別展示室
「守れ！琉球の宝」	H28/4/22 (金) ~7/4 (月)	黄金御殿特別展示室
「陶工来琉 400 年記念 琉球王国のやきもの」	7/8 (金) ~10/5 (水)	黄金御殿特別展示室
「バジル・ホール来琉 200 年記念 うらんだあ・L00-CH00(琉球) 来訪記-異国人がみた琉球 -」	10/7 (金) ~12/14 (水)	黄金御殿特別展示室
「琉球楽器の響き～宮廷を奏でた楽器たち～」	12/16 (金) ~H29/3/1 (水)	黄金御殿特別展示室
「首里城出土品展 モノから見る交流と祈り」	3/3 (金) ~4/19 (木)	黄金御殿特別展示室

平成 28 年度最初の南殿二階特別展示室の取り組みは、「琉球王国の美」というテーマで、来園者からの「沖縄の工芸と一緒に紹介してほしい」などの声を受け、当財団の所有する多岐にわたる幅広い分野の資料の総合展示を行った。染織、書跡、漆器、絵画等を中心にそれぞれの資料を年間を通じて、資料の状態も考慮しながら適宜入れ替えを行い、随時、各分野の資料を展示した。また期間中(H29 年 1 月 13 日～2 月 23 日)「琉球王国の花模様」というテーマで、財団所蔵資料の中から特に花模様に焦点を絞り、春らしい趣を感じさせる展示を行った。

また、黄金御殿特別展示室では「守れ！琉球の宝」「陶工来琉 400 年記念 琉球王国のやきもの」「バジル・ホール来琉 200 年記念 うらんだあ・L00-CH00(琉球) 来訪記-異国人がみた琉球 -」「琉球楽器の響き～宮廷を奏でた楽器たち～」「首里城出土品展 モノから見る交流と祈り」を開催した。

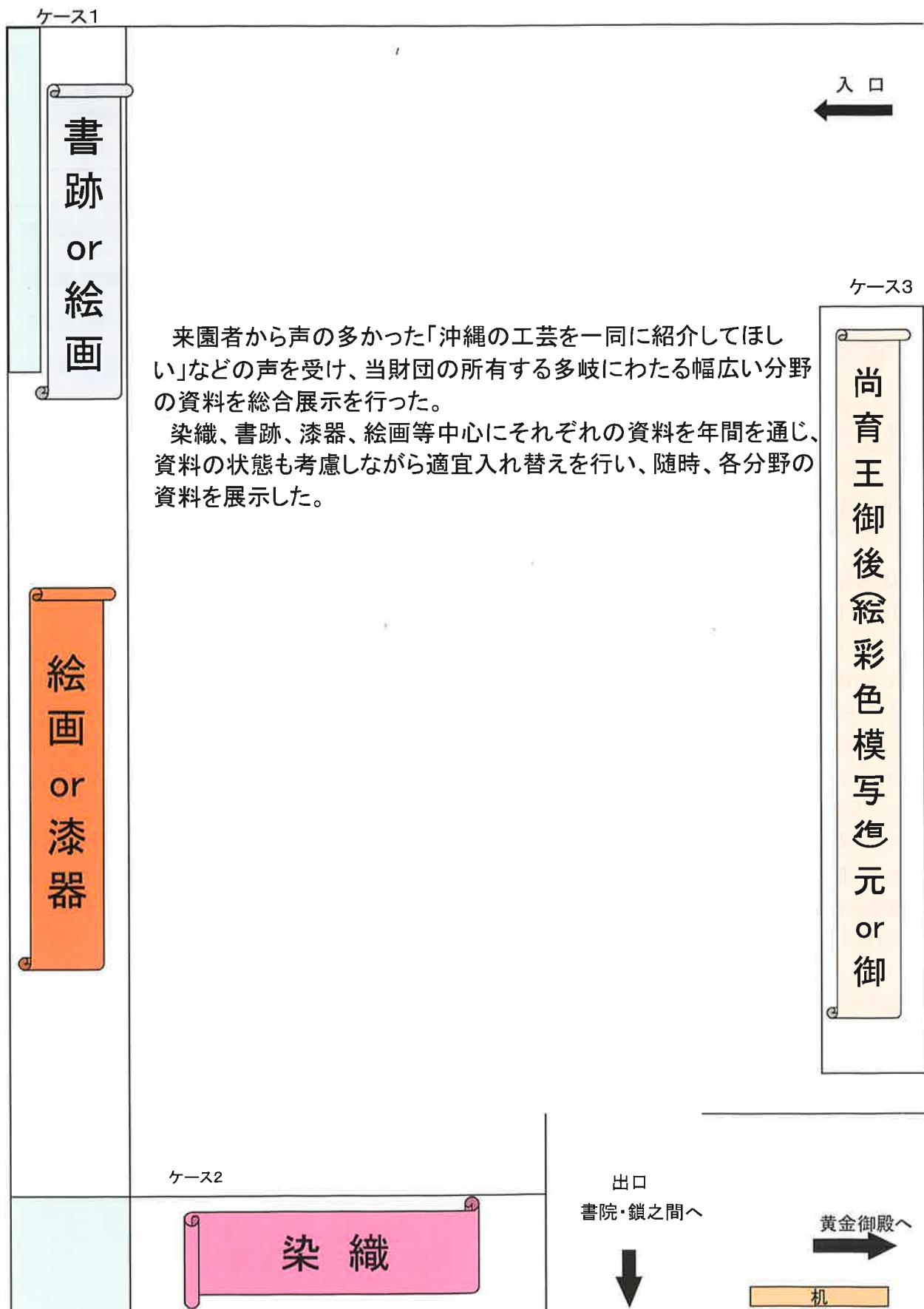
「守れ！琉球の宝」では新たに収蔵した資料と修繕を行った資料をお披露目し、特に第二次大戦中行方不明と思われた「闘鶏図」を紹介して好評を得ることができた。「琉球王国のやきもの」では琉球に陶工が来琉して 400 年を記念し諸見民芸館や琉球大学風樹館の協力のもと、財団所蔵の新収蔵品とあわせて琉球王国時代の陶磁器の展示を行い、王国時代の陶磁器の技術や様相について紹介した。

「うらんだあ・L00-CH00(琉球) 来訪記」では琉球大学図書館・八重山博物館・那覇市歴史博物館のほか個人の収蔵者の協力のもと展示を行い、王国末期の琉球と来琉した欧米諸国との交流を紹介した。「琉球楽器の響き」では復元した琉球楽器を展示することにより、他ではあまりみられない楽器と江戸との交流を興味をもってもらえるよう展示を行った。「首里城出土品展」では出土資料から見られる「祈り」と諸国との「交流」にスポットをあて、首里城公園区域全域から出土した資料を展示し、有史以前の琉球から王国時代までの流れを紹介できた。

南殿2階特別展示室 展示レイアウト

琉球王国の美

平成28年4月29日(金)～H29年1月12日(木)/2月24日(金)～4月27日(木)



しょういくおう お ご え

① 尚 育王御後絵 (彩色模写復元)



しゅうるしか ちょうしつぽううつなぎちんきんみつだ え う くはん

② 朱 漆花鳥 七宝 繫 沈金密陀絵御供飯 (複製)



うるみぬり か ちょうみつ だ え はくえ よ つわん
③ 潤 塗花 鳥 密陀絵箔繪四ツ碗



びやくだんぬり ちようぼくたば こいれ

④ 白 檀塗 彫木煙草入



しょういくおうしょ ご ごんついく
⑤ 尚 育王書 五言対句



おうぶん ち しょ
⑥ 王文治書



かさ　　ふじん
⑦傘をさす婦人の図



ももうりのす
⑧桃壳之図



もめんあさ　じ　さくらもみじまつ　ことりびんがたおび
⑨木綿浅地　桜　紅葉松小鳥紅型帯



もめんしろ　じ　つるきくまつかわびしりゅうすいひんがたひとえ　こども　い　しょう
⑩木綿白地鶴菊松皮菱流　水紅型　単子供衣裳

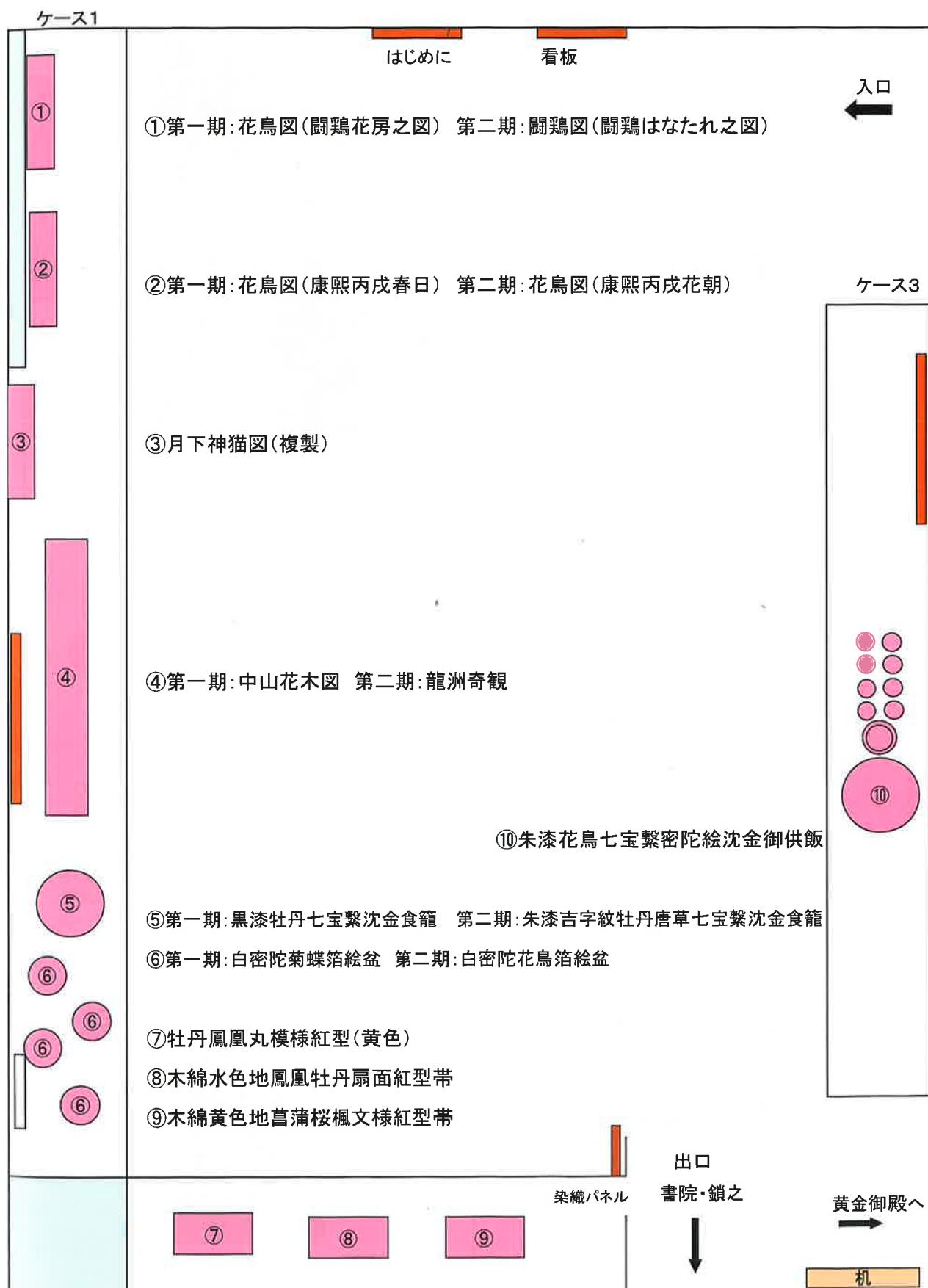


きぬももいろ　じ　さんすいろうかくまつさくらかすみつるもんようひんがたあわせ　い　しょう
⑪絹桃色地山水樓閣松　桜　霞　鶴文様紅型　袴衣裳（復元）



南殿2階特別展示室 展示レイアウト
琉球の花模様～工芸を彩った花々～

第一期：平成29年1月13日(金)～2月2日(木) 第二期：2月3日(金)～2月23日(木)



かちょうず とうけいはなふさの す
①花鳥図 (鬪鷄花房之図)



かちょうず こうきへいじゅつしゅんじつ
②花鳥図 (康熙丙戌春日)



ちゅうざんかぼくす
④中山花木図 (※画像はサンダンカ・仏桑花の部分)



しゅうるしきちじもんぼたんからくさしつなぎちんきんじきろう
⑤朱漆吉字紋牡丹唐草七宝繫沈金食籠



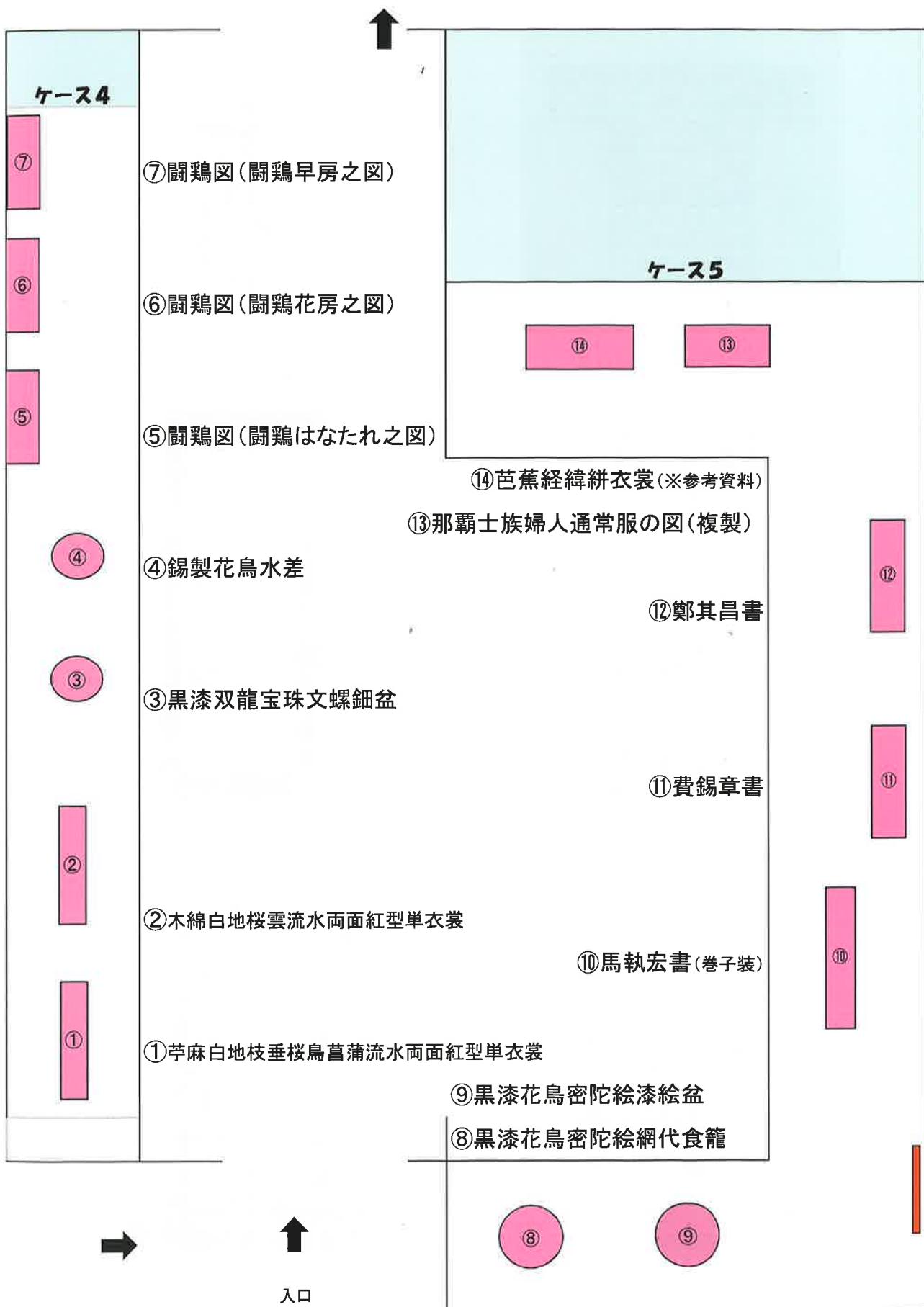
もめんみすいろじほうおうぼたんせんめんびんがたおび
⑧木綿水色地鳳凰牡丹扇面紅型帶



黄金御殿特別展示室 展示レイアウト

守れ！琉球の宝

平成28年 4月22日(金) ~ 7月4日(月)



もめんしろ じさくらくもりゅうすいりょうめんびんがたひとえいしう
②木綿白地桜雲流水両面紅型單衣裳



とうけいす とうけいはやふさのす
⑤鬪鷄図(鬪鷄早房之図)



なはしそくふじんつうじょうふくす
⑬那霸土族婦人通常服の図(複製)



すずせいかちょうみすさし
④錫製花鳥水差



ひせきしょうしょ
⑪費錫章書



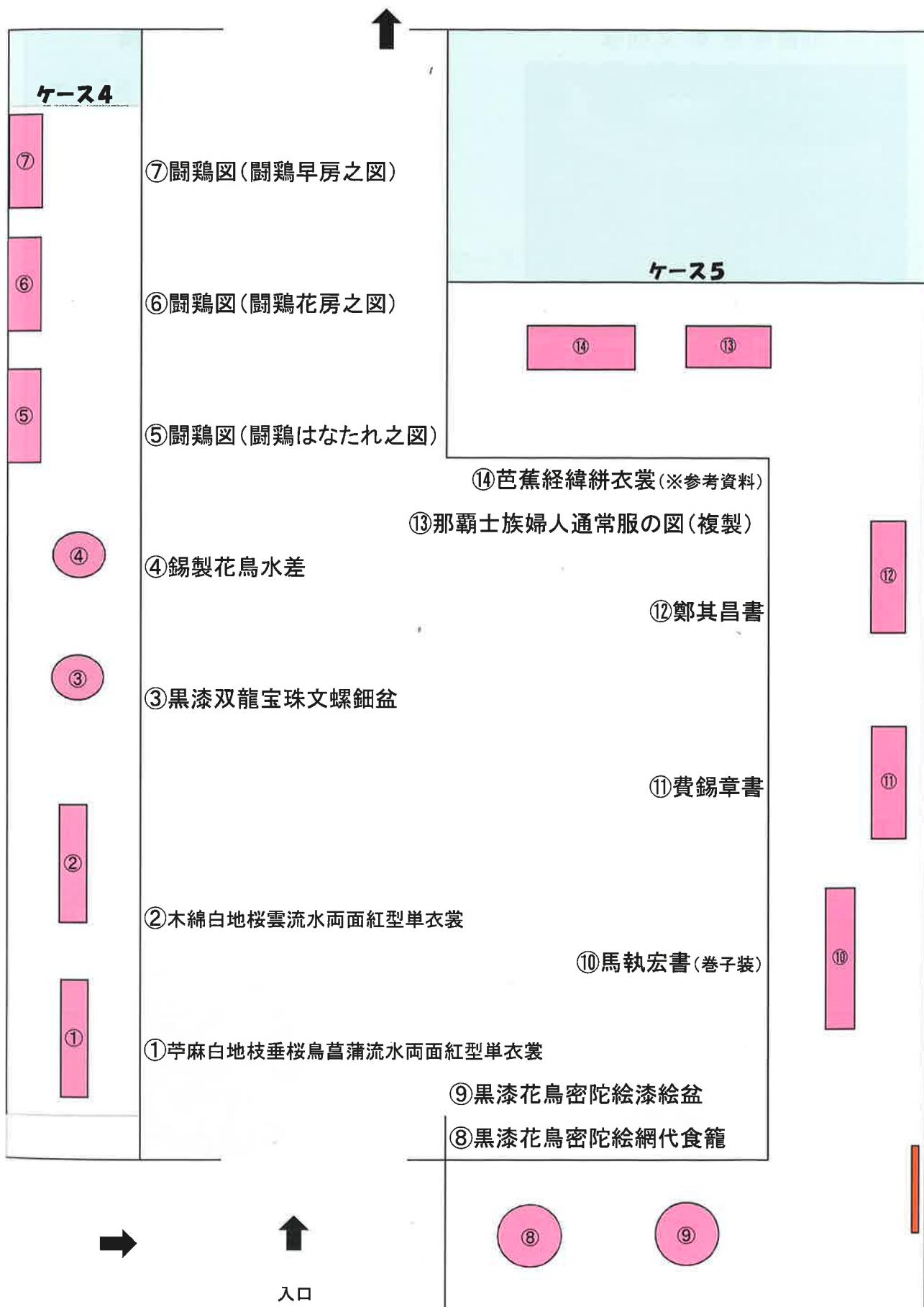
ばしょううたてよこかすりいしう
⑭芭蕉経緯紺衣裳



黄金御殿特別展示室 展示レイアウト

守れ！琉球の宝

平成28年 4月22日(金) ~ 7月4日(月)



せんぼりせんじょうもんだいちびん
⑪線彫線 条 文抱瓶



いろえ か もん か もんいり ついびん
⑬色絵花文(家紋入)対瓶



いろえ か き もんちやしんこ
⑮色絵花卉文茶心壺



ご すせんぼりうおがたむこうづけ
⑯呉須線彫魚形 向付



やきしめはりつけ ぼたんからくさもんうえ きばち
⑰焼締貼付牡丹唐草文植木鉢

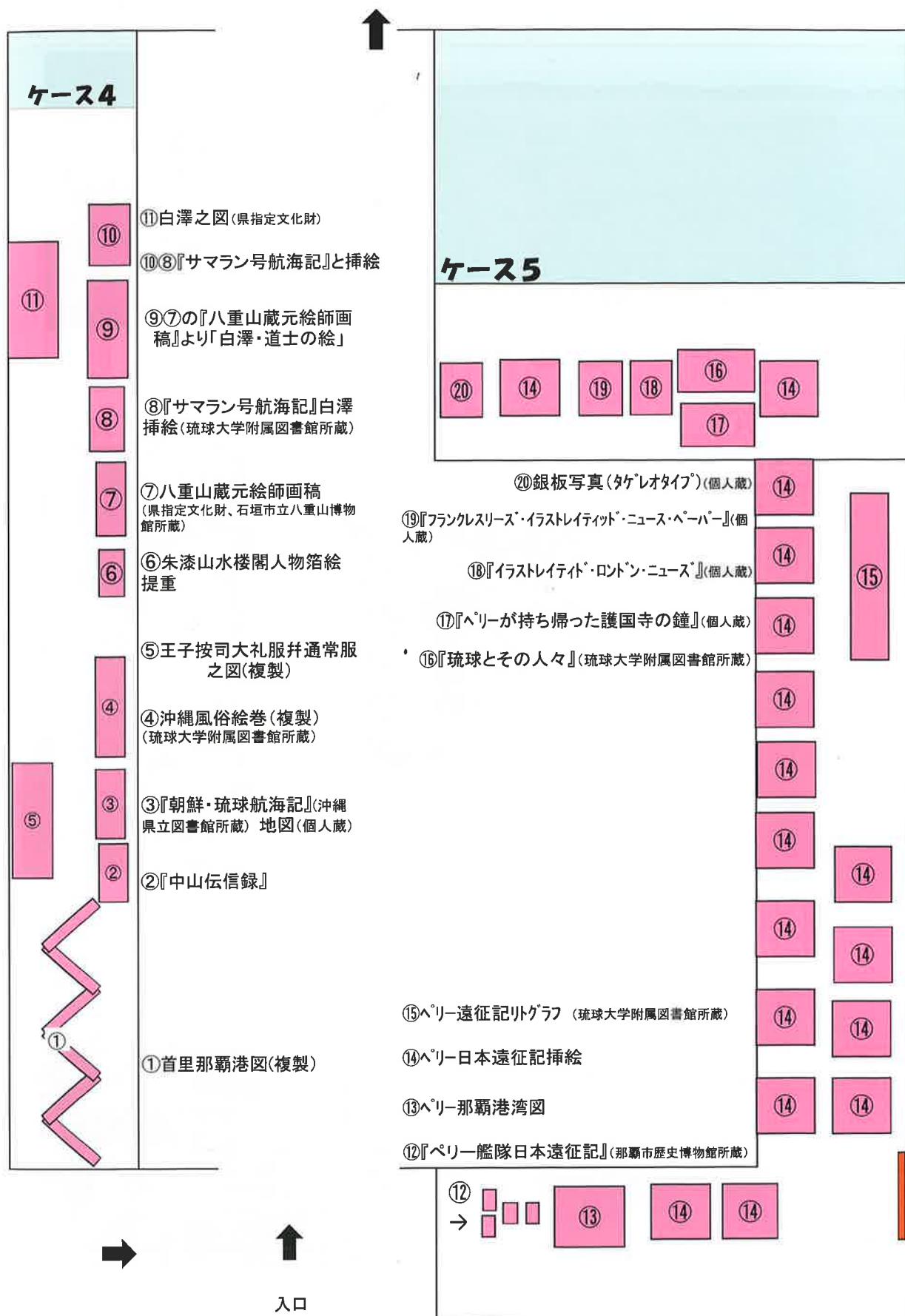


どろゆうおけがたみずさし
⑲泥釉桶形水差



黄金御殿特別展示室 展示レイアウト

バジル・ホール来琉200年記念 うらんだあ・LOO-CHOOL(琉球)来訪記—異国人がみた琉球
平成28年 10月7日(金) ~ 12月14日(水)



①首里那霸港図（複製）



②『中山伝信録』



⑤王子按司大礼服 幷
通常服之図(複製)



⑥朱漆山水楼閣人物絵提重



⑪白澤之図（県指定文化財）



⑭ペリー日本遠征記挿絵

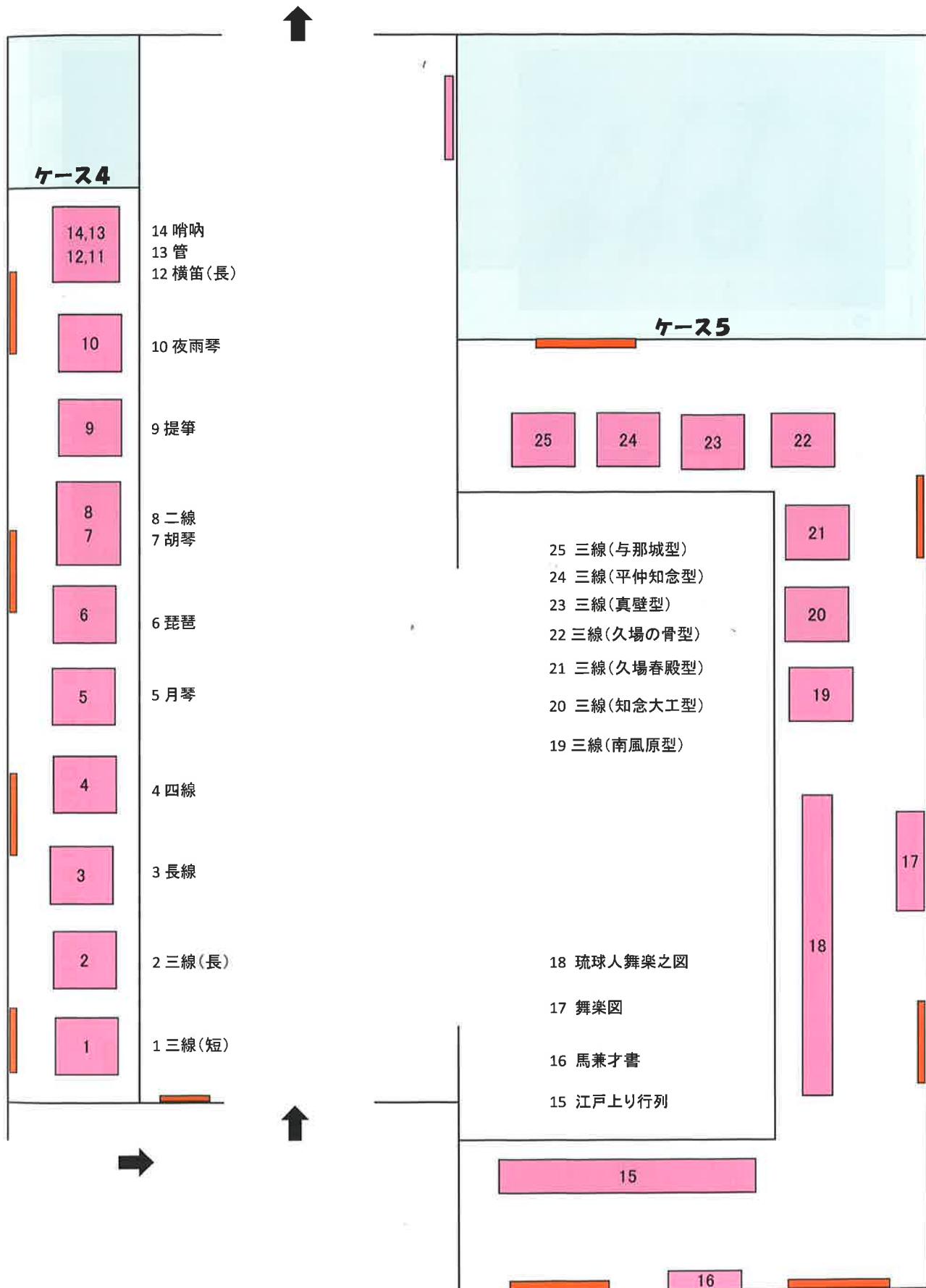


KAPPA FROM THE SEA



THE KING'S VISIT TO SHIMONESTO

黄金御殿特別展示室 展示レイアウト
琉球楽器の響き～宮廷で奏でた楽器たち～
 平成28年 12月16日(金) ~ 平成29年 3月1日(水)



(左から) 四線 ススエン チヤンセン サンスエン サンスエン (長) 三線 (短)



(左から) 二線 ルルスエン フウキン 胡琴 ピイハア 琵琶 イヤウキン 月琴



(上から) ヤウキン ティツヤン 提 箏



(上から) ツヨナ クハン ホンテウ 横笛 (短) ホンテウ 横笛 (長)



りゅうきゅうじんぶがくのす
⑯琉球人舞樂之図



ふがくす
⑰舞樂図



黄金御殿特別展示室 展示レイアウト
 首里城出土品展 モノから見る交流と祈り
 平成29年 3月3日(金) ~ 4月19日(水)

※赤字資料以外は沖縄県埋蔵文化財センター所蔵の資料

